

- 館岡亜緒 1983. 植物の種分化と分類. 269 pp. 養賢堂 東京.
- 館脇 操 1942. 北日本牧野の群落学的分類. 生態学研究 8: 87~93.
- 辻村東國 1978. 植生態上の位置による硫気孔原植生の相違. 日本生態学会東北地区会報 36-38: 37~38.
- Tsujimura, T. 1982. Early Process of Degeneration of *Pinus densiflora* on Mud Flow, Mt. Bandai. Ecol. Rev. 20: 31~40.
- 土屋 元 1950. 雄国沼湿原 [磐梯山麓] の花. 採集と飼育 12: 324~336.
- 1953. 雄国湿原の植物群落. 生態学会報 2 (4): 180~185.
- 坪谷富男 1973. 越後奥只見の植物. 植物採集ニュース 6 (65): 62.
- Deguchi, H. 1979. A Revision of the Genera *Grimmia*, *Schisdium* and *Coscinodon* (Musci) of Japan. Journ. Sci. Hiroshima Univ. Ser. B, Div. 2 (Botany) 16: 121~256.
- 戸田重一 1973. ハングショウの群落. 会津生物同好会研究誌 11: 7~8.
- 土橋進一 1972. 平ヶ岳山頂付近・裏燧御池周辺の湿原植物等の目録. 会津生物同好会研究誌 10: 71~77.
- 富永 弘・木本雅行 1984. 阿賀野川溪谷 (福島・新潟) の植物. 93 pp.
- 中井猛之進 1908. あひづあかばな. 植物学雑誌 22: 340.
- 中島庸三 1927. 岩代猪苗代湖畔赤井谷地ノ植物. 植物研究雑誌 4: 92~94.
- 中村 純 1949. 湿原の生物学的研究 (12) 尾瀬地方の花粉分析学的研究. 生態学研究 12: 108~113.
- 1951. 尾瀬ヶ原湿原の花粉分析 (1) 上田代湿原. 植物生態学会報 1: 36~39.
- ・尾木 登 1954. 花粉分析と第4紀 (3) 再び尾瀬ヶ原について. 日本生態学会誌 4: 20~22.
- 榎原恭爾 1936, 1937. 阿武隈川河原植物群落の生態的研究 生態学研究 2: 180~191, 306~318, 3: 35~46.
- 二瓶重和 1980. 火山植生に関する生態学的研究. 吾妻山 (一切経山) の火山活動にともなう自然環境影響調査報告書 114~124.
- 新潟県・福島県 1968. 越後三山・只見自然公園学術調査書. 332 pp.
- Noguchi, A. 1968. Musci Japonici VIII. The Genus *Orthotrichum*. Journ. Hattori Bot. Lab. 31: 113~129.
- 1972. Musci Japonici IX. The *Leskeaceae*. Ditto 36: 499~529.
- 1974. Musci Japonici X. The Genus *Racomitrium*. Ditto 38: 337~369.
- 野崎 順 1934. ウラジロ属 (*Gleichenia*) の北限地. 理学会 32 (5): 42~43.
- 1937. 石城郡植物目録. 石城のフロラ (謄) 2: 7~15.
- 馬場 篤 1963. ふた沼浮島植生の変遷. 会津生物同好会研究誌 2: 22~23.
- 1969. 昭和村の植物調査をして. 同 7: 2~5.
- 1970. 特別天然記念物尾瀬の保護対策. 同 8: 2~7.
- 1973. 檜枝岐の山菜と方言. 同 11: 39.
- 1974. ミヤマツチトリモチについて. 同 12: 17~19.